

宮古エフエム放送株式会社

第41回 番組審議会(書面開催)議事録

1. 開催日時 令和5年1月31日(火) 午後6時
2. 開催場所 宮古市栄町4番地 三陸鉄道本社1階
3. 委員の出席(回答) 委員総数 :5名
出席(書面回答)委員数 :5名
◎出席(書面回答)委員(敬称略)
及川 元
近江 智春
熊谷 禮子
畠山 善徳
中嶋 一幾

会社事務局側出席者(2名)
坂本 和(取締役放送局長)
他事務局1名

4. 議題

- 1) 毎週木曜日20:00~20:15に放送している、「福寄屋濤太衛門の宮古辯アワー」1/19(木)放送分について聴いていただき、意見、質問、感想等を受けた。

この番組は、R4.7月より放送を開始した15分番組です。宮古市の日本舞踊家中川太治様による宮古辯語りを交え和やかなひと時をお送りしています。今回は、宮古商工高等学校の生徒2名をゲストに迎えお話を伺っています。

尚、今回の審議会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催とした。

審議の回答

【感想・意見】

福寄屋濤太衛門さんの標準語での落ち着いた司会は、リスナーにとって大変聞きやすいものでした。番組後半から織り交ぜられる宮古弁についても、正調な宮古弁だと思います。彼の正調な宮古弁を交えることでローカル色の濃いみやこハーバーラジオ独自の放送だと感じました。

ゲストの高校生お二人の話を引き出し、会話を盛り上げる司会テクニックも素晴らしいと思いました。

今般、IBCもFM局に参入したことにより、当地域はFM3局体制と

なり高品質なFM放送が標準となりました。老若男女が楽しめるローカル色の濃い放送や個人を深掘りした特色ある番組構成で、独自のニッチ戦力を展開することを期待します。

【感想】

大変面白く聴かせていただきました。中川先生のキャラクターがとても新鮮でした。もう少し、ゲストの方が伝えたい情報が明確でも良いのかなと思いました。和風のオープニングとエンディング曲が心地良い。色々な情報の伝え方が出来そうだと感じました。

【感想】

学生とのコラボ、とても良かったです。学生の初々しさもあり、また活動状況を知ることが出来良い番組だと思います。

そして、さすが福寄屋濤太衛門さんだなど、短くても面白い。高齢者とのコラボも、さらに方言が理解しあえて良い番組になりそうだと感じました。

【感想・意見】

小中高生との会話は、掛け合いのやりとりが難しいと常々感じています。今回の「福寄屋濤太衛門の宮古辯アワー」では、福寄屋濤太衛門さんが宮古辯を交えて会話することで高校生をリラックスさせる工夫をしていると感じました。最後の高校生のコメントで、「はじめは緊張したけど、途中から楽しかった」との言葉が物語っており、宮古辯には相手を和ませる効果があると強く感じました。

1つ気になったことは、自分は地元なので聴いていて宮古辯はすんなり入ってきましたが、中には言葉の意味が分からない、口調が早くて聞き取れないなど感じる方もいるかと思います(特に若い世代)。宮古辯の良さを消すことなく多くの方に魅力が伝わるよう、引き続き積極的に取り組んでいただきたいと思います。

【感想】

中川太治先生のやわらかい喋り方、宮古辯が非常に聴きやすく、初めてでもどこか懐かしさを感じました。中川先生の人柄もあり、ゲストの宮古商工高等学校の2名の生徒も徐々に緊張が和らいでいるようでした。これからも新しい切り口から、ゲストの良いところを引き出しただけの番組が続いていくことを楽しみにしています。

5. 審議機関の答申又は改善意見に対して取った措置及びその年月日

事務局より、皆様のご意見ご感想を番組制作会議にて報告し、これからの制作において反映できるよう努める旨回答。

6. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合の公表内容等

公表方法 : 本社事務室に備置き
 : 自社ホームページに掲載
公表内容 : 議事録を公表
公表年月日 : 令和5年4月1日